

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

薬剤関連顎骨骨髓炎における放射線学的・病理学的特性についての検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2013年8月～2019年8月に当院で薬剤関連の骨髄炎のため治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

ビスフォスフォネート製剤などの骨修飾薬では、骨粗鬆症や悪性腫瘍の骨転移などの治療において非常に有用であることから現在多くの患者さんにおいて使用されています。近年、これらのお薬の投与後に、顎骨の炎症や壊死が生じることが報告されています。薬剤関連の顎骨骨髓炎の発症や病態については未だ不明な点が多く、治療法についても確立された手法がないため、治療抵抗性を示す症例や病状の進行する症例に対して治療に難渋することも多くなっております。そこで、当院口腔外科を受診し、薬剤関連顎骨骨髓炎のため治療を行なった患者さんを対象として、レントゲンや臨床経過を比較検討し、薬剤関連顎骨骨髓炎の特性や今後の有用な治療法につながる因子について検討することを目的として本研究を計画しました。

研究期間 臨床試験審査委員会承認、病院長許可後（2019年12月）から2022年3月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者背景（年齢、性別、診断病名、既往歴、現病歴、常用薬）、骨吸収抑制薬使用に関する情報（投与薬物、用法・用量、投与期間）臨床検査、パノラマX線写真、CT画像

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患

者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯科病院（歯学部口腔外科学講座 顎顔面口腔外科学部門）

氏名：葭葉 清香

住所：〒145-8515 東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号：03-3787-1151（内線 224）（平日 9 時～17 時）

研究責任者： 昭和大学歯科病院（歯学部口腔外科学講座 顎顔面口腔外科学部門）

葭葉 清香